

confidential

Aidemy Practice 紹介資料

2023年 2月 最終更新



株式会社アイデミー

アジェンダ



オープン型 研修のご紹介

Aidemy Practice の特徴・メリット

Aidemy Practice のラインアップ

研修の詳細（費用、留意点など）

お申し込みまでの流れ

講師紹介

Aidemy Practice の特徴・メリット



特徴

ワークショップorハンズオン
を中心とした実践型研修

手を動かすことを通して
学びを深められる

研修のテーマは
実戦に活きる知識・スキル

ビジネス現場ですぐに活用できる
知識・スキルを効率よく学べる

普段は知り合えない
他社から参加している
受講者と共に受講

他受講生から
気づきや刺激が得られる



企業側の メリット

貴社人材が持つ
課題やキャリア目標に沿った
研修を必要な時に導入可能

自社社員のみを集めて
研修を実施する場合に比較し
**ローコストかつ気軽に
社員教育が実施可能**

※1回3時間22,000円(税込), 1名から参加可能

**新たな気づきが得られる機会
になりうる研修環境を**
貴社人材に提供が出来る

Aidemy Practice のラインアップ (※2023年2月時点)



ビジネス

DX事業立案

デジタル業務改善



プログラミング

リリース
予定

AIモデル開発



ローコードツール

データ可視化



Power BI

リリース
予定

アプリ開発



Power Apps

リリース
予定

業務プロセスの自動化



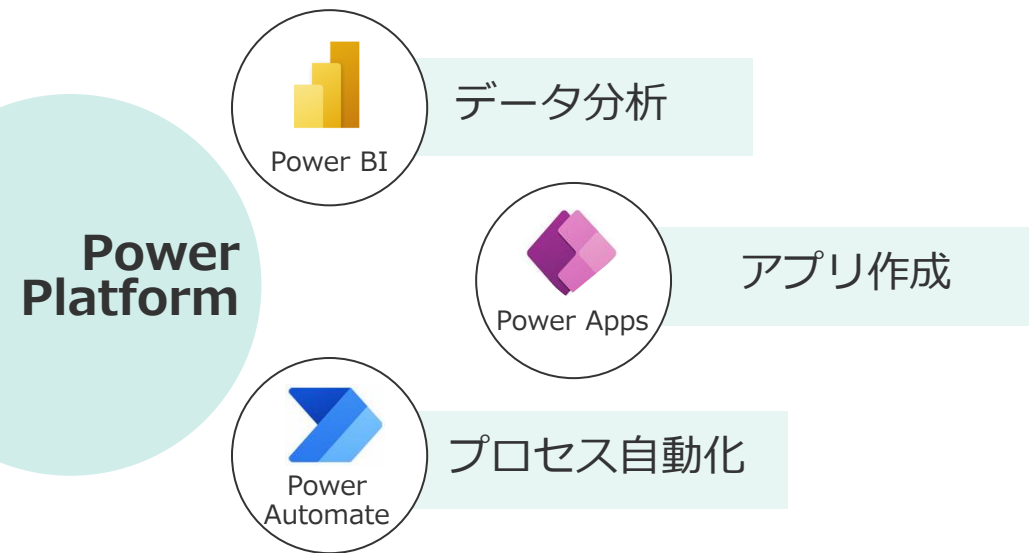
Power
Automate

各テーマは、2～4日間の完結型プログラムです。1日単位からご受講可能です。

Appendix :

ローコードツール「Power Platform」とは

「Power Platform」は、従来であれば、専門知識が必要であった領域において、できる限りソースコードを使わない「ローコード」で実現できるツールの集まり！



必要なときに、必要なものを、自ら作成できるためDXに必要な「敏捷性」を実現できるデジタルツール

あらゆるニーズにフィットできる機能 かつ
様々なサービス・アプリケーションと連携ができ、
活用できる領域が倍々と広がるツールの集まり。

**Power
Platform**

ふたつの
違い

**オフィス
ツール**

シンプルな目的を実現できる
機能を持つツールの集まり。

 スライド作成

 文書作成

 データ整理



DX事業立案

DXビジネスをカタチにするオリジナル フレームワーク「DXキャンバス」を通じて、再現性のあるDX事業プラン立案の知識・スキルを学びます。

4DAYS完結
講義&ワークショップ型



おすすめの受講者

- DX文脈での事業立案を担当している方
- 新規事業を担当している方
- DXをビジネスに活かす方法を知りたい方
- データ・デジタル技術をビジネスに活用したい方



身に付くスキル

- DXに関する基礎知識
- 事業立案に関する基礎知識・スキル
- DXに関する豊富な事例とポイントに関する知識
- ペーパープロトタイプを開発する実践的なスキル

4DAYS プログラム概要

1日目

ユーザー分析/サービス構想編

2日目

データ活用/収益計算編

3日目

MVP企画/ロードマップ作成編

4日目

PoC企画書編



DX事業立案 - 4DAYSプログラム詳細 -

1 DAY

ユーザー分析/ サービス構想編

- DX（デジタル変革）とは何か
 - DXの定義・本質
 - データ・デジタル化の全体像
 - 2045年のシンギュラリティ
- DXキャンバスの紹介
- DX事例の要素7つ
- DX事業立案
「ブレインストーミング・深掘り」
 - ペルソナ・カスタマージャーニー

2 DAY

データ活用/ 収益計算編

- DX事業立案
「ブレインストーミング・深掘り」
- 既存事業とのシナジー
 - データ活用
 - DXアイデアを実現する
パートナーシップ
 - 収益計算

3 DAY

MVP企画/ ロードマップ作成編

- Minimum Viable Product (MVP)
 - MVPの機能
- DXキャンバスの記入
- DXキャンバスのペアレビュー
- 新規事業のセオリー
 - プロダクトロードマップ
- アジャイルな思考・考え方
 - 検証タイミング

4 DAY

PoC企画書編

- DXキャンバスのペアレビュー
- デザイン思考
 - 3つのフェーズ
 - 事例紹介
- PoC企画書の開発
- その他のMVPを開発するなら
- 大企業で新規事業を進めるコツ



デジタル業務改善

デジタルな業務改善を行う上で、身につけておきたい知識を学び、参加者のビジネス現場での業務改善に向けたワークを行います。

2DAYS完結
講義&ワークショップ型



おすすめの受講者

- 現場の業務プロセスをデジタル化したい方
- 業務改善のイロハを習得したい方
- 業務プロセスのデジタル化について事例を知りたい方



身に付くスキル

- 業務改善の基本的な考え方・企画のための知識
- デジタル化による業務改善を企画するスキル
- デジタル化による業務改善企画を提案書にまとめるスキル

2DAYS プログラム概要

1日目

業務改善の基礎

2日目

デジタル業務改善に向けたワーク

デジタル業務改善 - 2DAYSプログラム詳細 -



ビジネス

1 DAY

業務改善の基礎

- 業務改善の基本的な考え方
 - 生産性とは何か
 - 生産性向上には「増やす」と「減らす」が必要
 - すべての業務を洗い出す
 - 定型業務と非定型業務の割合を算出する
 - 業務改善の4つの方向性を決める
- デジタル業務改善事例
- その他の業務改善アイディア
- デジタル業務改善に向けたブレインストーミング

2 DAY

DX業務改善に向けたワーク

- デジタル化による業務改善の種類
 - フォーム作成ツールとその活用事例
 - ビジネスインテリジェンスとその活用事例
 - RPAとその活用事例
- デジタル業務改善に向けたブレインストーミング
 - グループレビュー
 - ブラッシュアップ
 - 講師からの講評

AIモデル開発



プログラミング

現場のAI活用による業務改善を加速するために、必要な知識を身につけ、PythonでAIモデルを作れるところまでご支援いたします。

4DAYS完結
講義&ハンズオン型



おすすめの受講者

- 市民データサイエンティストになりたい方
- 機械学習・深層学習をビジネスに活用したい方
- AIに関する実践的なスキルを習得したい方
- 自身でAIモデルの開発を体験してみたい方



身に付くスキル

- 簡単なPythonプログラムを書くスキル
- 機械学習・深層学習に関する基礎知識
- AIモデルを開発するために必要な基礎スキル

4DAYS プログラム概要

1日目

Pythonの基礎①

2日目

Pythonの基礎②/ライブラリ「Numpy」

3日目

ライブラリ「Pandas」 / 「Matplotlib」

4日目

回帰分析モデル

AIモデル開発 - 4DAYSプログラム詳細 -



プログラミング

1 DAY

Pythonの基礎①

Pythonの基礎①

- コメントアウト・print
- 変数操作
- データ型
- 条件分岐・比較演算子
- リスト・辞書
- While文・for文
- If文
- 関数・クラス（def文）

2 DAY

Pythonの基礎②/ ライブラリ「Numpy」

Pythonの基礎②

- open関数
- import文
- 標準モジュール
- datetimeモジュール
- globモジュール
- randomモジュール

Numpyの基礎

- ndarray型・array関数
- 配列同士の四則演算

3 DAY

ライブラリ「Pandas」/ 「Matplotlib」

Pandasの基礎

- Series生成・抽出
- Series操作
（要素追加・削除・ソート）
- DataFrame生成・抽出
- DataFrame操作
（要素追加・削除・ソート）

Matplotlibの基礎

- 棒グラフ
- 折れ線グラフ

4 DAY

回帰分析モデル

- 回帰分析モデル
- 住宅価格予測の概要
- EDA
- データの前処理（クレンジング・特徴量エンジニアリング）
- モデルの学習と検証
- モデルの選択

データ可視化



ローコードツール

現場のDX・データドリブンな業務改善を加速するために、必要な知識を身につけ、ローコードBIツールでデータの可視化を実現するところまでご支援いたします。

4DAYS完結
講義&ハンズオン型



おすすめの受講者

- Power BI について知りたい方
- Microsoft のツールを業務で
使用している方
- Power BI をできるだけ早く
使いこなしたい方
- ローコードBIツールを使って
業務改善したい方



身に付くスキル

- BI（ビジネス・インテリジェンス）に関する基礎知識
- Power BI の操作に関する
基礎知識・スキル
- データのETL、モデリング、
ビジュアライズ

4DAYS プログラム概要

1日目

Power BIのETL

2日目

Power BIのモデリング

3日目

Power BIのビジュアライズ

4日目

Power BIでデータベース基礎を理解

データ可視化 - 4DAYSプログラム詳細 -



ローコードツール

1 DAY

Power BIの ETL

- データソースとの接続
- データ取得 (Extract)
- 変換・整形 (Transform)
- モデルへの読み込み (Load)

2 DAY

Power BIの モデリング

- モデリングの各種設定
- リレーション
- 計算列
- メジャー

3 DAY

Power BIの ビジュアライズ

- ビジュアライズの設定
- テーブル (表)
- マトリックス (クロス集計表)
- 折れ線グラフ
- 棒グラフ

4 DAY

Power BIで データベース基礎を理解

- サンプルデータのハンズオン
- ファイルのパス
- ER図
- 正規化
- アジャイルな思想・考え方

Appendix : Power BI とは



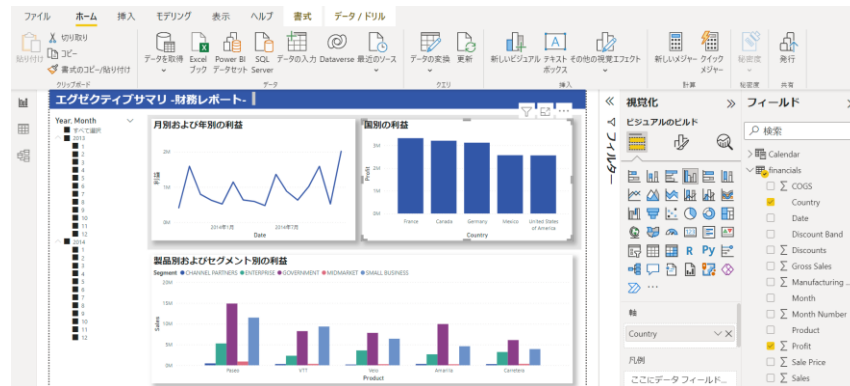
Power BI

データの分析・可視化により、インサイトを得られるデータ分析ツール。
データサイエンティストでない方でも、ビジネスに活用できる分析が可能です。

特 徴

- Excelを含む複数のデータソースから情報を取得し、必要なデータを分析
- 分析したデータ結果を迅速な意思決定ができるカタチへ視覚化
- 組み込みのAI機能により、データ分析の自動化や傾向予測などが可能

操 作 画 面



アプリ開発



ローコードツール

現場のDX・ITによる業務改善を加速するために、必要な知識を身につけ、ローコードツールで業務効率化アプリを作れるところまでご支援いたします。

4DAYS完結
講義&ハンズオン型



おすすめの受講者

- ・ 事務系業務に携わっている方
- ・ コーポレート系業務に携わっている方
- ・ データ収集業務を簡略化したい方
- ・ デジタル系のスキルアップをしたい方



身に付くスキル

- ・ ローコードのアプリ開発ツール Power Appsの基本的な操作方法
- ・ データソース（※データ置き場）SharePointの基本的な使い方
- ・ 基本的な関数の使い方
- ・ エラーの対処方法

4DAYS プログラム概要

1日目

Power Appsでアプリ作成①

2日目

Power Appsでアプリ作成②

3日目

Power Appsでアプリ作成③

4日目

Power Appsでアプリ作成④

アプリ開発 - 4DAYSプログラム詳細 -



ローコードツール

1 DAY

Power Appsで アプリ作成①

- Power Apps の概要
- データベース (SharePoint) について
- データソースからアプリを作ってみよう
- 自動生成アプリを探検してみよう

2 DAY

Power Appsで アプリ作成②

- 自動生成アプリを改造してみよう
- ゼロからアプリを作ってみよう

3 DAY

Power Appsで アプリ作成③

- 本格的なアプリ開発
- データソースの作成、接続
- 見た目を整える
- 機能の開発

4 DAY

Power Appsで アプリ作成④

- 本格的なアプリ開発
- 機能の開発
- アプリケーションの共有
- アプリケーションの運用

Appendix : Power App とは



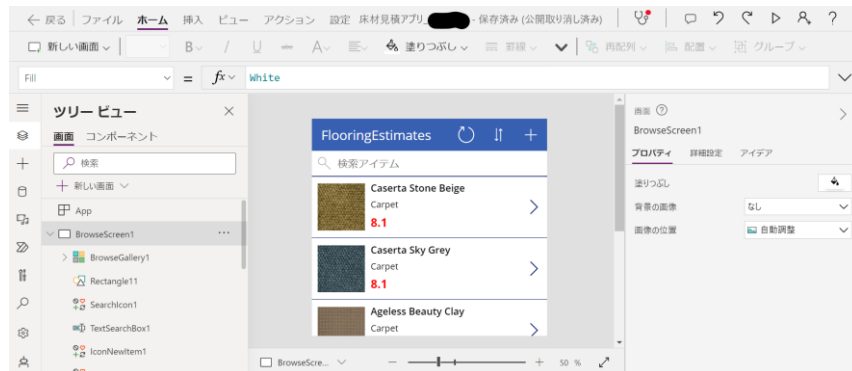
Power Apps

プログラミング経験のない非エンジニアの方でも、
欲しいとイメージしたアプリを簡単に具現化できるアプリ作成ツール。

特 徴

- ドラッグ&ドロップの操作で、アプリが作成できる
- 「コネクタ」を用いて、さまざまなアプリと連携が可能
- アプリ作成の時間を短縮できる豊富なテンプレートがある

操 作 画 面



業務プロセスの自動化



ローコードツール

目の前の業務の自動化に活かせる
ローコードツール Power Automate の知識・スキルの習得をご支援いたします。

2DAYS完結
講義&ハンズオン型



おすすめの受講者

- Power Automate について知りたい方
- Microsoft のツールを業務で使用している方
- Power Automate をできるだけ早く使いこなしたい方
- ローコードツールを使って業務改善したい方



身に付くスキル

- ローコードのアプリ開発ツール Power Automate の基本的な操作方法
- Power Automate を活用した事例から学ぶ業務改善のポイント

4DAYS プログラム概要

1日目

Power Automate の基礎

2日目

Power Automate を活用した自動化にチャレンジ

業務プロセスの自動化 - 2DAYSプログラム詳細 -



ローコードツール

1 DAY

Power Automateの基礎

- 業務プロセスの自動化とは
- Power Automateとは
- Power Automateを活用した事例
 - 業務プロセス自動化した事例
- 即活用できるPower Automate テンプレートのおすすめ
 - データの収集～蓄積、通知を自動化
 - メール受信～添付ファイルの保存を自動化
- Power Automateのハンズオン
 - テンプレートを活用した業務プロセスの自動化体験

2 DAY

Power Automateを活用した自動化にチャレンジ

- Power Automateを活用した事例
 - エンジニア未経験者が1ヶ月半で月次の業務報告書回収作業を自動化し、60時間の工数を削減！した事例
- グループディスカッション
 - 自動化したい自身の業務について
- 実際に自身の業務の自動化にチャレンジしてみる

Appendix : Power Automate とは



業務の効率化を実現できるRPA機能を持つ自動化ツール。

非エンジニアの方でも、毎日・毎週やるような反復的なタスクを自動化できます。

特 徴

- ドラッグ&ドロップの操作で、ワークフローの作成・自動化の設定ができる
- 「コネクタ」を用いて、さまざまなアプリと連携が可能
- テンプレートを活用して、自動ワークフローの作成にかかる時間短縮
- AI Builder機能を使い、AIモデルを活用したプロセスの最適化が専門知識なしに実現可能

操 作 画 面



研修の詳細

コース名	1名1day あたりの価格 (税込)	受講日数	提供価格 (税込)	開催 形式	定員数	学習するプログラミング言語 ローコードツール
DX事業立案	22,000円	4days	88,000円	オンライン	30名	
デジタル業務改善	22,000円	2days	44,000円	オンライン	30名	
AIモデル開発	22,000円	4days	88,000円	オンライン	30名	Python
データ可視化	22,000円	4days	88,000円	オンライン	30名	Power BI
アプリ開発	22,000円	4days	88,000円	オンライン	30名	Power Apps
業務プロセスの自動化	22,000円	2days	44,000円	オンライン	30名	Power Automate

研修の詳細

コース名	前提として必要な知識	参加にあたり留意点
DX事業立案	DXレポート1.0、2.0、2.1、2.2に記載されている内容に関する知識	下記のいずれかの後での受講をおすすめします - 弊社Eラーニング「Aidemy Business」の「事例で学ぶ！DX事業立案」の受講 - 経済産業省が公表している全ての「DXレポート」の確認
デジタル業務改善	DXレポート1.0、2.0、2.1、2.2に記載されている内容に関する知識	経済産業省が公表している全ての「DXレポート」をご覧くださいからの受講をおすすめします
AIモデル開発	- 高校数学Ⅱ・Bの知識 - プログラミングに関する知識（プログラムとは何か）	• 受講前に開発環境「jupyter notebook」を開ける状態でお越しください • 「jupyter notebook」のインストールやアクセスに関する当日のご質問には回答できかねます
データ可視化	データベース、BIツールとは何かに関する知識	• 受講前に「Power BI Desktop」を開ける状態でお越しください • 「Power BI Desktop」のインストールやアクセスに関する当日のご質問には回答できかねます
アプリ開発	データベース、アプリケーションとは何かに関する知識	• 受講前に下記の状態でお越しください - 「Power Apps」のWEB版にサインインできる状態 - 「SharePoint」にアクセス可能な状態 • 「Power Apps」のサインインや、「SharePoint」へのアクセスに関する当日のご質問には回答できかねます
業務プロセスの自動化	データベース、PA（プロセス・オートメーション）とは何かに関する知識	• 受講前に下記の状態でお越しください - 「Power Automate」のWEB版にサインインできる状態 - 「Microsoft Forms」「Microsoft Teams」「SharePoint」「Outlook」にアクセス可能な状態 • 「Power Automate」のサインインや、「Microsoft Forms」「Microsoft Teams」「SharePoint」「Outlook」へのアクセスに関する当日のご質問には回答できかねます

お申し込みまでの流れ

お申込み	Webサイト(https://business.aidemy.net/practice/)のお申込みフォームから申込ください。 お申込後に、受付完了メールが届きます。
受講料のお支払い	受付完了メールに記載の「受講料お支払い方法」に沿って、お支払いをお願いいたします。入金確認後に領収書をご送付します。
受講案内メールの受領	研修当日の詳細情報（Zoom URLなど）が記載されたメールが届きます。
研修当日	受講案内メールの記載内容に沿って、ご受講ください。

各期限の目安

10営業日前

5営業日前
目安

当日

講師紹介



講師を務めるプロフェッショナル



登坂 直矢

株式会社アイデミー事業本部Modeloy事業部
Modeloy Consultingグループリーダー。
東京大学で生物統計学を学ぶ。株式会社リクルートマネジメント
ソリューションズにて研修事業に従事。日本ディープラーニング
協会G検定及びE資格を取得し、G検定の試験問題の作成、E資格の
模擬試験問題の作成を担当。2020年6月より株式会社アイデミー
に入社、コンテンツ編集長・ソリューション推進を担当し、2021
年10月より現職。

専門領域

- 日本ディープラーニング協会のG検定及びE資格
- eラーニングや研修の開発
- eラーニングと研修を組み合わせた実践型PBLプログラムの開発
- DX、AI、機械学習、データサイエンス、統計、Power Platform
- DX推進のための戦略、業務、組織変革コンサルティング

過去に関与した案件の一例

- 某エンジニア派遣大手企業向けトップマネジメントDXセミナーの講師
- 某製造大手企業向け管理職層DXプランナー育成研修の講師
- 沖縄県ITイノベーション戦略センター主催上級システムエンジニア向けAIエンジン開発ワークショップ
- 京都産業21主催AI利活用体験ワークショップ
- Microsoft Azure を活用した Auto ML ハンズオン講師
- 日本ディープラーニング協会G検定・E資格の試験問題・模擬試験作成
- 次世代経営幹部向け実践型DXプログラム「Next Executive Program」のプロジェクトマネジメント

講師を務めるプロフェッショナル



坂本 圭司

株式会社アイデミー事業本部Modeloy事業部

Modeloy Consultingグループ所属。

千葉大学大学院知能情報科学科修了。SIerにてソフトウェア開発におけるプロジェクトマネジメント業務に従事後、コンサルティングファームにて先進技術活用やDXをテーマにした業務改善の構想策定、PoC推進、本格導入プロジェクト化支援を担当。

専門領域

- DX・AI・先進技術を活用した業務改善
- BIを活用したデータ可視化
- データ分析基盤の構想立案
- オフショアを含めたマルチベンダープロジェクトマネジメント

過去に関与した案件の一例

- 自然言語処理技術を活用したFAQ検索システム PoC、導入支援
- 音声認識を活用したコンタクトセンター業務効率化 PoC、導入支援
- データ分析基盤 構想立案、PoC、導入支援
- 保険数理計算システムの米国会計基準対応 導入支援
- 官公庁/自治体向け文書管理システム開発 プロジェクトリード
- 電子署名アプリケーション開発 プロジェクトリード

講師を務めるプロフェッショナル



中山 心太

株式会社NextInt 代表。

電気通信大学大学院人間コミュニケーション学専攻修了。

通信会社の研究所にて情報セキュリティやビッグデータ基盤の研究開発に従事。

その後、ソーシャルゲームの分析や企画、機械学習を利用したECの販促支援ツールの開発を経て、株式会社NextInt を起業。

専門領域

- 開発業務全般
- 大規模プロジェクトマネジメント
- スクラムを中心としたアジャイルプロセス
- DX、AI、機械学習、データサイエンス、数理統計
- 特に自然言語処理、ボードゲームのプレイヤAI

過去に関与した案件の一例

- DXに関する講演および社内研修
講演実績：ソフトバンク株式会社、リコーリース株式会社、株式会社タチエス、NTTコミュニケーションズ株式会社、コマツ、キオクシア株式会社、株式会社桐井製作所、パナソニック株式会社、水ing株式会社（順不同）
- 『仕事ではじめる機械学習』（オライリー・ジャパン）共著者
- 『データサイエンティスト養成読本 ビジネス活用編』（技術評論社）共著者

講師を務めるプロフェッショナル



嘉戸 裕希

元株式会社アイデミー執行役員CDO

大学在学中からエンジニアとして開発に従事。

モバイルベンチャーやSaaSベンチャーでのCTO、AccentureのITOのPMおよびPMO、リクルートライフスタイルの新規事業開発部門の開発部門責任者、PKSHA Technologyの自然言語処理部門の子会社であるBEDOREにてPdM、ソフトウェア開発子会社のPKSHA xOpsでエンジニアとして活躍。

専門領域

- 機械学習を用いたサービス開発の支援・技術顧問サポート
- 機械学習の事業導入に関する企画コンサルティング
- ゲームディレクター、ゲーム開発の企画支援
- 企業のデジタルトランスフォーメーション(DX)支援・講演の実施
- 各種ウェブシステム・Windowsアプリケーションの開発・開発支援

過去に関与した案件の一例

- 対話エンジンのリードプロダクトマネジャー
- 自然言語処理を活用したプロジェクトのマネジメント
- 機械学習運用効率化のソフトウェア開発、クラウド設計
- 位置情報を活用したサービスの技術開発、エンジニア組織マネジメント
- SaaS CRMプロダクトのスクラムマスター



お問い合わせ等ございましたら、
お気軽に営業担当者にお申し付けください

株式会社アイデミー 法人事業部
電話: 03-6868-0998 (平日10:00 - 17:00 受付)
メール: support@aidemy.co.jp